

平成 30 年度普及啓発事業実施状況

○ H30 の主な実績

項目	内容
リーフレット配付	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発リーフレット「あなたとヒグマの共存のために」の配付 ・各（総合）振興局の来庁者に配付 ・市町村役場、各種ビジターセンター、自然観察館、博物館及び動物園等などに対し来庁者・来館者等への配付を依頼 ・ホームセンター各社(176店舗)に店頭での配布を依頼（18,200部）
普及啓発ポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none"> ・各（総合）振興局庁舎内に掲示 ・市町村役場、各種ビジターセンター、自然観察館、博物館及び動物園等などに対し、施設内での掲示を依頼
メールマガジン	環境生活部のメルマガに注意喚起記事掲載
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・環境広場さっぽろ 2018 にブース出展（6/23～6/24 札幌ドーム） ・子供向け広報誌「エコチル北海道」に注意喚起を掲載（発行部数:15万部 9/10発行） ・セブンイレブンのレシート余白部分に注意喚起を掲載（9/1～9/30） ・北海道新聞〈モノクロ半3段〉に注意喚起を掲載（10/14）

○ H30 堅果類等実なり状況調査

H17 から道内の大学附属演習林等に対する聞き取り調査を、また、H25 からは関係（総合）振興局職員による調査を実施し、その結果を基に道内の堅果類及び漿果類の結実状況を取りまとめるとともに、その結果から秋季のヒグマの出没程度を予想し、H30 も関係機関や道民に情報提供した。

H30:秋の主要な食物4種の実なり状況を調査した結果、一部地域を除く広範囲でドングリ、ヤマブドウ及びコクワの不作～凶作が判明し、実なりの悪い傾向がみられた。

○ ヒグマ注意特別期間

ヒグマによる人身被害の未然防止を図るため、平成 14 年度から、道民等が山菜採りやキノコ採りなどのため、ヒグマの生息する野山に入る機会の多くなる春季と秋季に、ヒグマに対する注意喚起及び被害防止に関する普及啓発を行っている。

(ヒグマ注意特別期間設定状況)

年度	春		秋	
H14	4/13 (日)	～	5/12 (日)	9/21 (土) ～ 10/31(木)
H15	4/12 (土)	～	5/18 (日)	9/20 (土) ～ 10/31(金)
H16	4/10 (土)	～	5/16 (日)	9/18 (土) ～ 10/31(日)
H17	4/9 (土)	～	5/15 (日)	9/17 (土) ～ 10/31(月)
H18	4/8 (土)	～	5/14 (日)	9/16 (土) ～ 10/31(火)
H19	4/7 (土)	～	5/13 (日)	9/15 (土) ～ 10/31(水)
H20	4/5 (土)	～	5/11 (日)	9/13 (土) ～ 10/31(金)
H21	4/4 (土)	～	5/10 (日)	9/21 (祝) ～ 10/31(土)
H22	4/3 (土)	～	5/ 9 (日)	9/11 (土) ～ 10/31(日)
H23	4/2 (土)	～	5/ 8 (日)	9/10 (土) ～ 10/31 延長 11/30 ^{※1}
H24	4/1 (日)	～	5/ 6 (日)	9/8 (土) ～ 10/31(水)
H25	4/6 (土)	～	5/ 6 (祝) 延長 6/ 2 (日) ^{※2}	9/7 (土) ～ 10/31(木)
H26	4/5 (土)	～	5/11 (日)	9/6 (土) ～ 11/3 (月・祝)
H27	4/1 (水)	～	5/10 (日)	9/5 (土) ～ 11/3 (火・祝)
H28	4/1 (金)	～	5/31 (火)	9/3 (土) ～ 10/31(月)
H29	4/1 (土)	～	5/31 (水)	9/2 (土) ～ 10/31 (火)
H30	4/1 (日)	～	5/31 (木)	9/8 (土) ～ 10/31(水)

延長理由 ※1 ドングリ類の凶作による活発なヒグマ採餌活動の継続が予測

※2 多雪&遅い雪解けにより、山菜採りシーズン継続の予想及び低標高の山麓部におけるヒグマの高密度化及び定着の恐れ